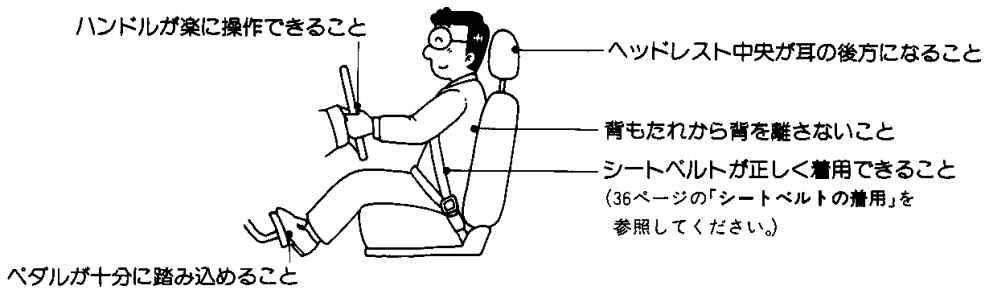


シート.....	31
シートベルトの着用.....	36
チルトステアリング.....	40
インナーミラー(防眩ミラー).....	40
電動リモコンミラー.....	41

シート

シートは正しい位置で使用しないと危険防止に役立ちません。
次の事項に注意して調整してください。



注意！

1. 走行中は運転席シートの調整をしないでください。シートが突然動き運転を誤り、思わぬ事故につながるおそれがあります。
2. シートを調整したあとは、シートを軽く前後にゆさぶり確実に固定されていることを確認してください。固定されていないとシートが動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。
3. 背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。正しい運転姿勢がとれないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、衝突したときシートベルトなどの拘束保護装置の効果が十分に発揮されないおそれがあり危険です。
4. シートを調整するときは同乗者や荷物にあてないように注意してください。同乗者がケガをしたり、荷物をこわしたりするおそれがあります。
5. シートを調整しているときは、シートの下や動いている部分の近くに手を近づけないでください。指や手をはさみケガをするおそれがあり危険です。

ページ

フロントシートの調整

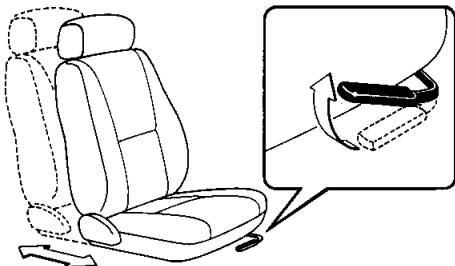
32

荷室の作り方

34

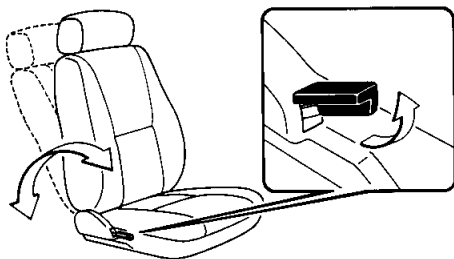
フロントシートの調整

前後位置調整



レバーを引いたまま調整します。

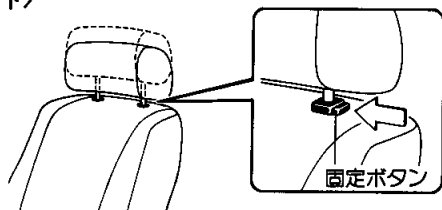
リクライニング調整



レバーを引いたまま調整します。

ヘッドレスト調整

<上下>



- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは、固定ボタンを押したまま押し下げます。

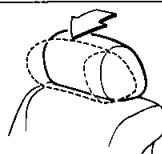


注意!

ヘッドレストをはずしたまま走行しないでください。走行前に必ず取りつけ、ヘッドレスト中央が耳の後方になるように高さを調整してください。

<前後>

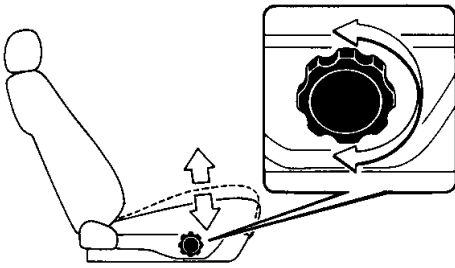
グランデエディション



- 前方に倒して調整します。
- 後方にもどすときは、一度前方にいっぱいまで倒し手を離します。

シートクッション上下調整

LGの運転席



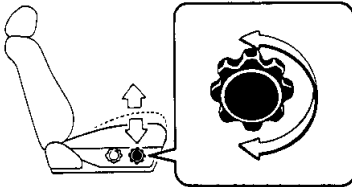
ハンドルを回して調整します。

- 上げるときはうしろ側
- 下げるときは前側

シートクッション上下調整

グランデエディションの運転席

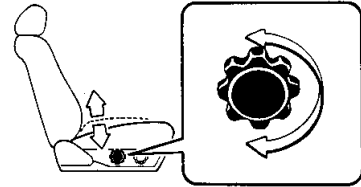
<前側>



ハンドルを回して調整します。

- 上げるときはうしろ側
- 下げるときは前側

<うしろ側>

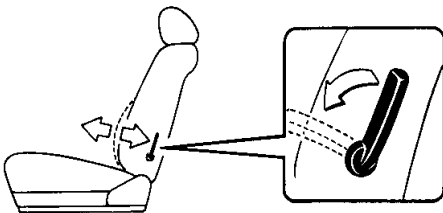


ハンドルを回して調整します。

- 上げるときはうしろ側
- 下げるときは前側

ランバーサポート調整

グランデエディションの運転席



レバーを繰り返して動かすと硬さがやわらかくなったり硬くなったりします。

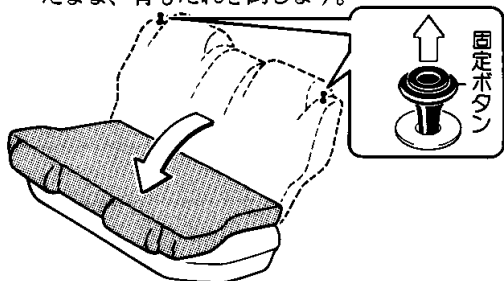
荷室の作り方

荷室を作るときは、フロントシートを前方へ移動させ、背もたれを起こしてください。

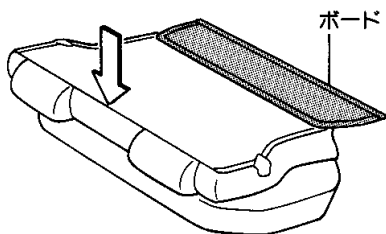
グランデエディション、LG

■作り方

- ① 固定ボタン（左右のいずれか一方）を引き上げたまま、背もたれを倒します。

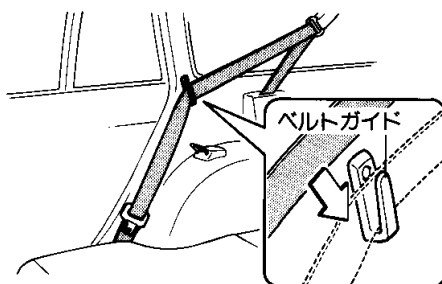


- ② 背もたれを押さえ、ボードをはめます。

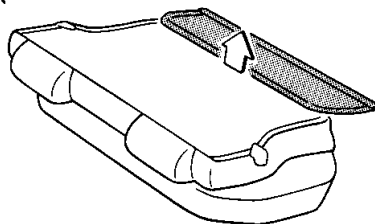


■もどし方

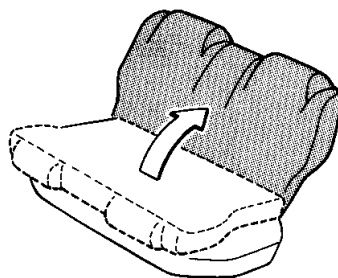
- ① シートベルトをベルトガイドに差し込みます。



- ② 背もたれを押さえ、ボードを少し引き上げたまま、



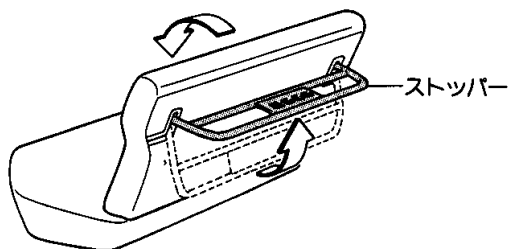
- ③ 背もたれを起こし、ロックされたことを確認します。



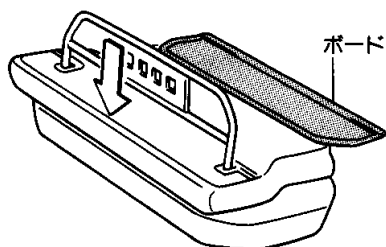
GL、DX

■作り方

- ① ストッパーを引き上げ、背もたれを倒します。

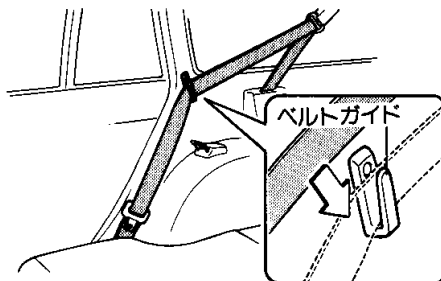


- ② 背もたれを押さえ、ボードをはめます。

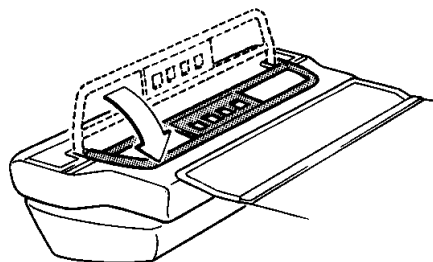


■もどし方

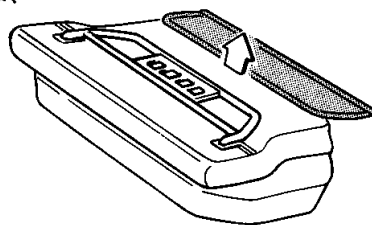
- ① シートベルトをベルトガイドに差し込みます。



- ② ストッパーを倒します。



- ③ 背もたれを押さえ、ボードを少し持ち上げたまま、



- ④ 背もたれを起こし、ロックされたことを確認します。

シート、シートベルト、チルトステアリング、ミラーの調整

シートベルトの着用

シートベルトの着用

シートベルトは正しく着用しないと効果が半減したり、危険な場合があります。次の注意、使用方法にしたがって走行前に運転者は必ず着用し、同乗者にも必ず着用させてください。



注意!

1. 車に乗る場合は、全員がシートベルトを着用してください。ベルトを着用しないと、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどにケガをするおそれがあり危険です。
2. シートベルトは上体を起こして、シートに深く腰かけた状態で着用してください。正しい姿勢で着用しないと十分な効果を発揮しないおそれがあります。正しい姿勢については「シート」を参照してください。
3. シートの背もたれを必要以上に倒して走行しないでください。衝突したときなどに体がシートベルトの下にもぐり、腹部などに強い圧迫を受けシートベルトによりケガをするおそれがあり危険です。
4. 3点式シートベルトは、腕の下に通して着用しないでください。ベルトが肩に十分かかっていないと、衝突したときなどに体が前方に投げ出されケガをするおそれがあり危険です。
5. シートベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させて着用してください。シートベルトが腰骨からずれていると衝突したときなどに腹部などに強い圧迫を受けシートベルトによりケガをするおそれがあり危険です。
6. シートベルトがねじれたまま着用しないでください。衝突したときなどに衝撃力を十分に分散させることができずシートベルトによりケガをするおそれがあり危険です。
7. バックルには異物が入らないように注意してください。異物が入るとプレートがバックルに完全にはまらない場合があり、十分な効果を発揮しないおそれがあります。異物が入って取れない場合は、すぐにトヨタ販売店に点検を受けてください。
8. ハンドルやインストルメントパネルに必要以上近づいて運転しないでください。衝突したときなどにシートベルトが十分な効果を発揮しないおそれがあります。
9. シートベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使用しないでください。衝突のときなどにベルトが正常に働かず、ケガをするおそれがあり危険です。
10. お子さまでもシートベルトを必ず着用させてください。
ひざの上でお子さまを抱えていても、急ブレーキや衝突したときなどに十分に支えることができずお子さまがケガをするおそれがあり危険です。
11. シートベルトが首やあごにあたる場合や腰骨にかからないような小さなお子さまはチャイルドシート、ジュニアシートを使用してください。使用しない場合、衝突のときなど強い圧迫を受けシートベルトによりケガをするおそれがあり危険です。また、ひとりずわりのできない小さなお子さまはベビーシートを使用してください。なお、ベビーシートやチャイルドシート、ジュニアシートについてはトヨタ販売店にご相談ください。

〈選択の目安〉

	体重(kg)	身長(cm)	参考年齢
ベビーシート	～10未満	75以下	～12カ月
チャイルドシート	7～18未満	105以下	6カ月～4才
ジュニアシート	15～32以下	135以下	4才～10才

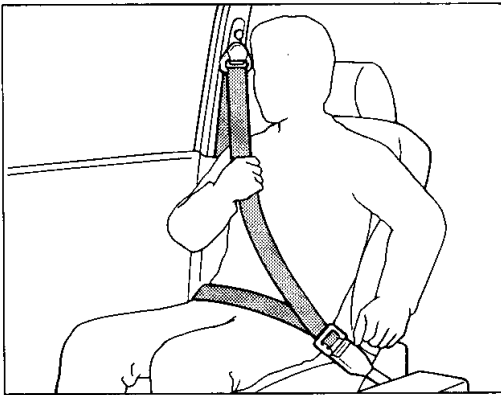


12. シートベルトを着用する場合は洗たくばさみやクリップなどでたるみをつけないでください。ベルトにたるみがあると十分な効果を発揮しないおそれがあります。
13. 妊娠中の女性や疾患のあるかたがシートベルトを着用する場合は、衝突のとき腹部などに強い圧迫を受けるおそれがありますので、医師にご相談のうえご使用ください。
14. ほつれ、すりきれができた、正常に作動しなくなったシートベルトはすぐに交換してください。また、事故により強い衝撃を受けたり、傷のついたシートベルトは使用しないですぐに新品と交換してください。そのまま使用すると衝突などのとき正常に働かず、十分な効果を発揮しないおそれがあります。



注意!

15. シートベルトの改造や取り付け・取りはずしなどをしないでください。ベルトの効果が十分に発揮しないおそれがあります。シートベルトの取り付け・取りはずし、交換についてはトヨタ販売店にご相談ください。
16. シートベルトの清掃にベンジンやガソリンなどの有機溶剤を使用しないでください。また、ベルトを漂白したり、染めたりしないでください。シートベルトの性能が落ち、十分な効果が発揮できなくなるおそれがあります。清掃するときは中性洗剤かぬるま湯を使用し、乾くまでシートベルトを使用しないでください。



■ELR付き(緊急時固定式)3点式シートベルト

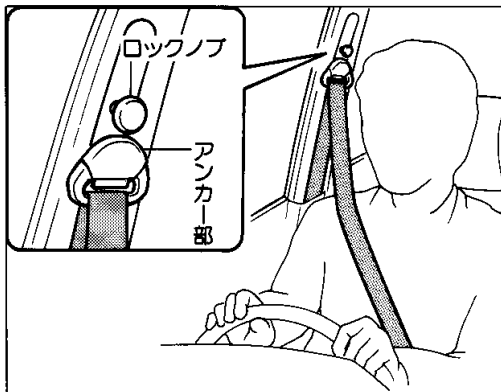
フロントシート、リヤシートの左右席

身体の動きにあわせて伸縮しますが、強い衝撃で身体が前に倒れそうなどときには、ベルトが自動的にロックされ身体を固定します。



ちよつと一言

シートベルトがロックしたまま引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからベルトをゆるめ、再度ゆっくりと引き出します。



▶アジャスタブルショルダーベルトアンカー

フロントシート

体格にあわせてショルダーベルトアンカーの高さを4段階に調節することができます。

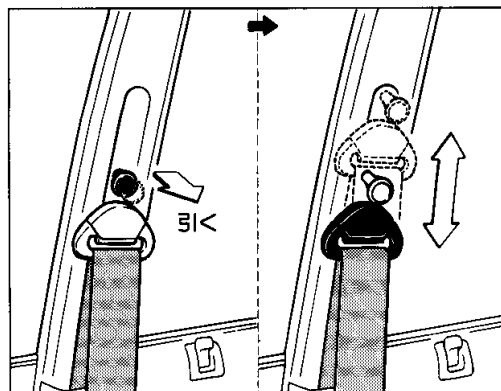
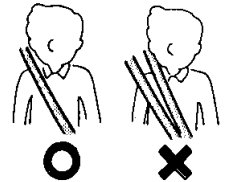
〈調節のしかた〉

1. ロックノブを引き、アンカー部を上下に動かし、最適な高さでノブを離します。
2. カチッと音がする位置までアンカー部を動かし確実に固定します。



ちよつと一言

ショルダーベルトアンカーの調整は肩部ベルトが首に触れないように、また、肩に十分かかるようにできるだけ高い位置に調節してください。そうしないとベルトの効果が低下することがあります。



シートベルトの着用

〈着用のしかた〉

シートを調整し、上体を起こし、深く腰かけてすわります。

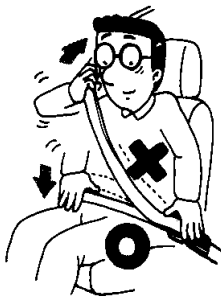
1. プレートを持って引き出し、ねじれていないことを確かめます。



2. プレートをカチッと音がするまで確実にバックルに差し込みます。



3. 腰部ベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるとし、肩部ベルトを引き、腰部に密着させます。



〈取りはずし方〉

1. バックルのレバーを押すとはずれます。



2. プレート側のベルトは自動巻き取り式ですので、ベルトをはずすと自動的に格納されます。
3. ベルトが自動的に格納されないときは、いったんベルトを引き出し、ねじれなどが無いことを確かめます。ベルトを手に持ちながら、ゆっくり巻き取らせてください。

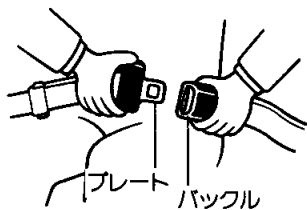
■長さ調整式2点式シートベルト

リヤシートの中央席

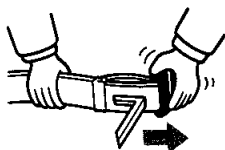
〈着用のしかた〉

上体を起こし、深く腰かけてすわります。

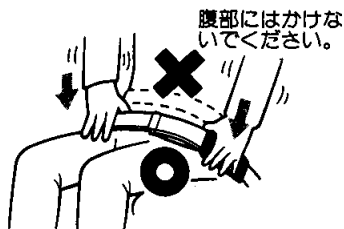
1. ベルトがねじれていないことを確かめてから、プレートをバックルに差し込みます。



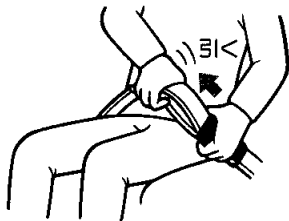
2. ベルトが短いときは、プレート側のベルトを下図の要領で伸ばしてください。



3. ベルトが必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにします。

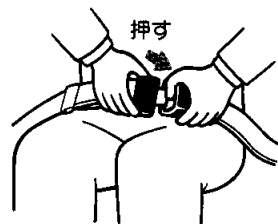


4. 下図のようにプレート側のベルトを引いてベルトのゆるみをなくし腰部に密着させます。

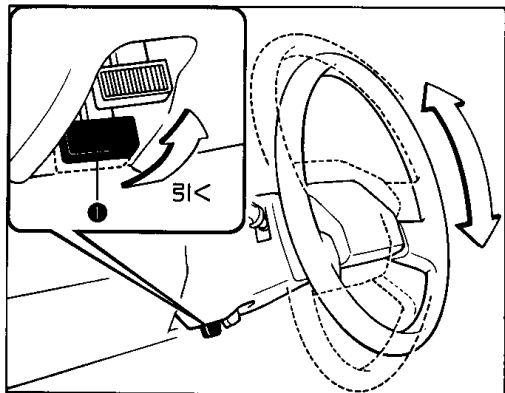


〈取りはずし方〉

1. バックルのレバーを押すとはずれます。



2. はずしたベルトは、プレートをバックルにはめておいてください。



チルトステアリング

グランデエディション、LG、GLに標準装備

DXに注文装備

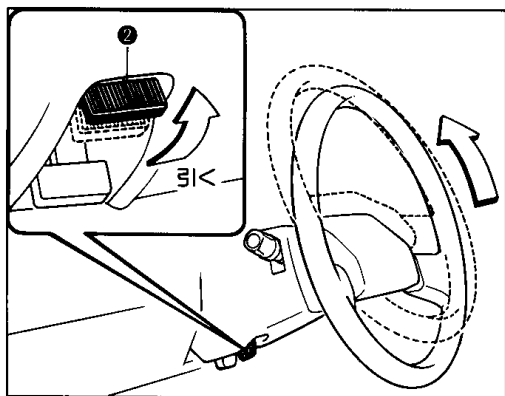
▶ 上下調整のしかた

1. ①のレバーを引いている間、ハンドル位置を上下8段階に調整できます。
2. 適切な位置でレバーを離せば、ハンドルはその位置で固定され、同時に固定された位置を記憶します。
3. 調整後、ハンドルを上下に動かして固定されたことを確認します。



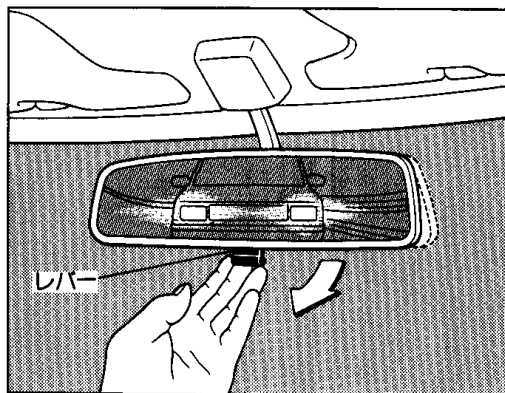
注意!

1. 走行中はハンドル位置の調整をしないでください。運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあります。
2. ハンドル位置を調整したあとは、確実に固定されていることを確認してください。固定が不十分だとハンドル位置が突然変わり思わぬ事故につながるおそれがあります。



▶ ハネ上げのしかた

1. 乗降がスムーズに行えるよう②のレバーを引くとハンドル全体が最上段までハネ上がります。
2. もどるときは、ハンドルを引き下げれば記憶された位置にもどります。



インナーミラー(防眩ミラー)



走行前後方が十分確認できる位置に調整してください。

ちょっと一言

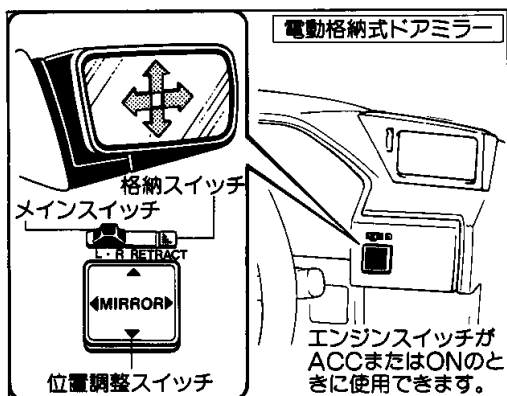
1. ミラー調整はレバーを前方の位置にして、ハンドルをにぎる通常の姿勢で行ってください。
2. 夜間走行時など、後続車のヘッドランプがミラーに反射してまぶしいときは、レバーを手前に引いてください。

電動リモコンミラー



注意!

1. 走行中は、ミラーの調整をしないでください。運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあります。
2. ミラーを倒したまま走行しないでください。ミラーによる後方確認ができず事故につながるおそれがあります。
3. ドアミラーはフェンダーミラーと比べ次の点で異なります。同じ感覚で運転すると車をぶつけたり、思わぬ事故につながるおそれがあります。十分注意して運転してください。
 - ミラーの張り出しが約10cm大きくなります。
 - ミラーに映る物の距離感覚が違います。(ドアミラーの方が物が近くに見えます。)



■電動格納式ドアミラー

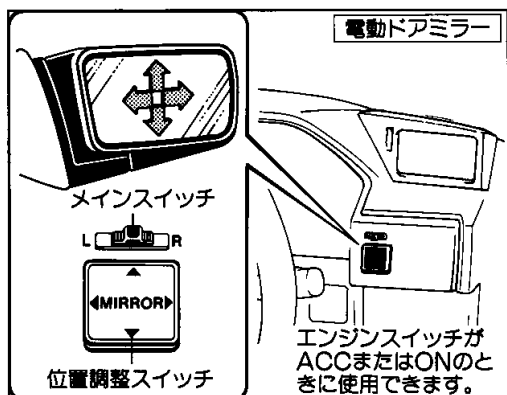
グランドエディション

■電動ドアミラー

LGに標準装備

GLに注文装備

1. メインスイッチをRの位置にすると右側、Lの位置にすると左側のミラーを位置調整スイッチで調整することができます。
2. 使用しないときは、メインスイッチをOFF (中央) の位置にしてください。



▶ミラーの倒し方

狭い駐車場に車を止めるときや、立体駐車場、自動洗車機などを利用するときにはミラーを保護するため、必要に応じてミラーを後方に倒すことができます。

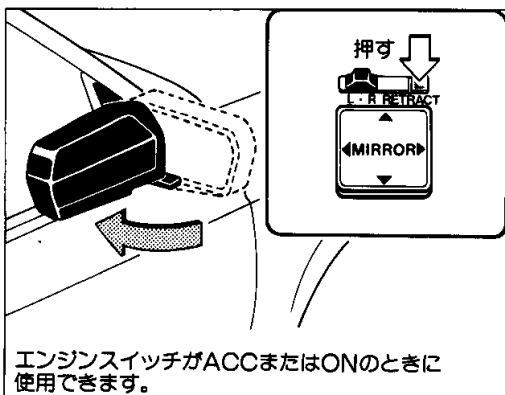
◀電動格納式ドアミラー▶

1. 格納スイッチを押すと、ミラーが自動的に車両後方に倒れ固定されます。
2. 左右のミラーがともに格納された状態のとき、スイッチを押すと車両前方に「カチッ」という音がするところまでどります。
3. 手動で倒すこともできます。

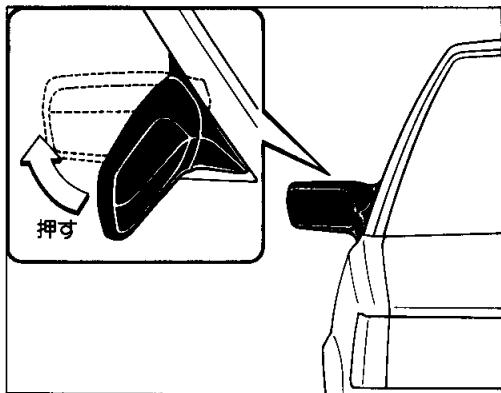


注意!

ミラーが動いているときは手を触れたりしないでください。手をはさんだり、ミラーの故障などの原因になるおそれがあります。



電動リモコンミラー



＜電動ドアミラー＞

1. ミラーのカバーの端を車両後方に押すと、ミラーが後方に倒れたまま固定されます。



ミラーを強い力（約30kg以上）で押さないでください。
ちよつと言

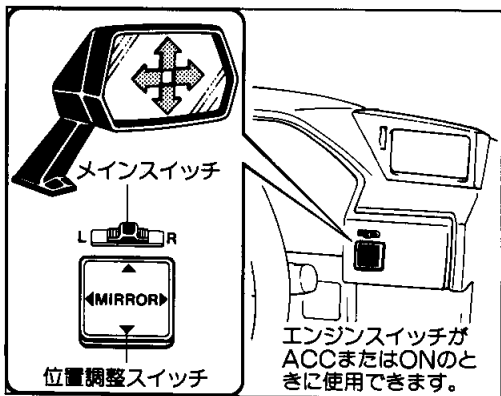
2. もともにもどすときは、カバーを車両前方に“カチッ”という音がするまで起こします。

■電動フェンダーミラー

GLに標準装備

グランデエディション、LGに注文装備

1. メインスイッチをRの位置にすると右側、Lの位置にすると左側のミラーを位置調整スイッチで調整することができます。
2. 使用しないときは、メインスイッチをOFF（中央）の位置にしてください。



シート、シートベルト、チルトステアリング、ミラーの調整